

茅ヶ崎市農業委員会 農業委員の推薦及び応募の状況(最終公表)

受付	被推薦者(推薦を受ける者)						推薦者(推薦する者)						
	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者の認定を受けているか	団体：名称及び役職名等 個人：職業、年齢、性別	氏名	推薦または応募理由	重複推薦
					年月	職名、役職等	営農類型	耕作面積[a]					
1	岩壁 俊彦	男	61	農業、不動産賃貸業、社会保険労務士	平成28年4月～平成29年3月 平成28年11月～現在に至る 平成29年5月～令和5年5月 令和3年9月～現在に至る 令和5年5月～令和8年5月 令和5年6月～令和8年6月	茅ヶ崎矢畑生産組合副支部長 JAさがみ茅ヶ崎支店運営委員 株式会社ライフグリーン 代表取締役 JAさがみ監事 岩壁社労士事務所代表 JAさがみ代表監事 JA神奈川県中央会代表監事 JA神奈川県厚生連監事	水稻、露地野菜、果樹(サツマイモ、白ナス、ブルーベリー)	16.57	受けていない	矢畑生産組合	杉森 俊夫	岩壁俊彦氏は責任感がとても強く与えられた仕事は、最後まで責任をもって行う方です。JAさがみの理事・監事を9年間勤め代表監事として忙しく大変な仕事も丁寧にきちんと果たす努力家です。問題が発生しても逃げずに解決に尽力し、周囲から絶大な信頼を得ています。岩壁俊彦氏を農業委員に推薦いたします。	-
2	杉本 剛昭	男	53	行政書士	平成9年4月1日～平成13年5月31日 平成12年10月1日～平成13年6月8日～ 平成23年5月15日～平成27年5月15日 平成27年1月9日～平成27年5月1日～ 平成27年5月27日～平成30年5月26日 令和2年4月1日～ 令和3年5月25日～令和5年5月24日 令和5年5月24日～令和7年5月28日 令和5年7月20日～ 令和8年1月13日～	司法書士土地家屋調査士杉本行廣事務所入所 有限会社湘南法務コンサルティング取締役 行政書士杉本総合事務所開業 神奈川県行政書士会湘南支部支部長 有限会社湘南法務コンサルティング代表取締役 総務省行政相談委員 神奈川県行政書士会理事・民事法務部長 茅ヶ崎市建築紛争相談員 神奈川県行政書士会理事・経理部長 神奈川県行政書士会監事 茅ヶ崎市農業委員 平塚市開発事業紛争相談員	-	-	-	(自薦)	-	私は、行政書士となり25年ほどになりますが、これまで地元茅ヶ崎市だけでなく、全国各地での農地転用に関する申請や、農業経営の法人化、事業承継、農地相続手続き等に多く関わって参りました。この間、農地法はもちろんのこと、その他の関連法令一般にも触れてきており、その自己の経験と知見を生かして、農地の最適化の推進、農地法に基づく農地の取得や転用等、適正な農地利用を推進していくことを通じて、生まれ育った茅ヶ崎市の農業政策の運営や農業委員会の業務に寄与することで地元農業の発展に貢献できるのではないかと考えに至り、今般、農業委員に応募いたしました。	-
3	池杉 隆司	男	74	農業	平成29年3月31日 平成29年4月1日	東日本電信電話株式会社 退職 農業に従事	果樹(栗、梅、柿)	30	受けていない	堤下生産組合	村越 裕之	池杉隆司さんは代々続く農地を守り続け、現在は果樹栽培に力を入れています。堤下生産組合では長年要職を経験され、実績・人柄も申し分なく、とても責任感の強い人です。以上の事から、農業委員に推薦致します。	-
4	高橋 芳嗣	男	61	農業	令和8年4月～令和9年3月	円蔵生産組合長 JAさがみ鶴ヶ台支店運営委員	水稻、露地野菜(カブ、ホウレン草、小松菜)	70	受けている	円蔵生産組合	鈴木 邦夫	円蔵、浜之郷地区の生産組合の代表として推薦します。被推薦者は野菜、米中心の認定農業者で経験豊かで組合活動にも積極的であり適任者である。また、大型特殊免許証を取得しており、機械士協会に所属して農協からの依頼でトラクターで耕うん作業を行っている。	-
5	石井 保	男	70	農業	昭和54年4月1日～昭和55年3月31日 昭和60年4月1日～昭和61年3月31日 平成10年4月1日～平成11年3月31日	茅ヶ崎農協青壮年部会長 萩園ハウス組合会長 萩園生産組合長	施設野菜(ホウレン草、小松菜)	30	受けている	萩園生産組合	高橋 久雄	若くして農業に従事し、地域の実情に精通している。萩園東土地改良区、南土地改良区、また上の前区画整備事業にご努力いただき、今後のこの農振地域への維持発展に寄与される方であり、組合として2月の通常総会において満場一致で推挙され、ここに推薦いたします。	-

茅ヶ崎市農業委員会 農業委員の推薦及び応募の状況(最終公表)

受付	被推薦者(推薦を受ける者)						推薦者(推薦する者)							
	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者の認定を受けているか	団体:名称及び役職名等 個人:職業、年齢、性別		氏名	推薦または応募理由	重複推薦
					年月	職名、役職等	営農類型	耕作面積[a]						
6	石井 進	男	70	農業	昭和53年3月 平成17年3月～ 令和1年9月～現在 令和2年4月～令和4年3月 令和3年4月～現在(3期目) 令和4年4月～現在(2期目)	東京農業大学卒業 ヤクルト入社 農業と会社員の兼業スタート 農業専任になる 芹沢水利組合組合長になる 芹沢西部生産組合組合長になる JAさがみ総代	水稻、露地野菜、施設野菜、果樹、花き(キュウリ、インゲン、レタス、柿、菊)	80	受けていない	(自薦)	-	1.茅ヶ崎の農業を首都圏の農業に知名度を高めたい 2.江の島から箱根への観光通過地点から行楽の目的地にしたい 3.芹沢東部地区の観光農園化を勧めたい(慶応大学に新駅計画あり、湘南ライフタウンの人口、里山公園の来場者の増加)	-	
7	川口 郁男	男	72	農業	昭和48年12月～平成26年3月 昭和56年12月～平成26年3月 平成26年4月～現在 平成27年4月～平成28年3月 平成30年3月～令和2年2月 令和元年12月～令和7年11月 令和6年4月～令和7年3月	藤沢市役所事務職 農業(兼業) 農業(専業) 芹沢久組生産組合長 JAさがみ小出支店運営委員 民生委員、児童委員 芹沢久組生産組合長	露地野菜(人参、里芋)	27.2	受けていない	(自薦)	-	近年、高齢化や農業の担い手不足による遊休農地の増加が課題となる中、私は生産組合や地域活動を通じて、地域の実情を把握し、現場の声を直接伺って、地域の状況をリアルに感じ取っております。生産組合から農業委員に推されたことを機に、これまでの活動を通じて得た知見を活かし、農地利用の最適化や遊休農地の解消、地域と行政との橋渡し役として地域農業の持続可能な発展に貢献したいと考え応募いたしました。	-	
8	柿澤 博	男	61	農業	平成元年4月～令和7年7月 令和7年9月～現在	酪農業 繁殖和牛管理 茅ヶ崎市農業委員会委員 茅ヶ崎市畜産会会長 JAさがみオペレーター組合員	その他(繁殖和牛)	43	受けている	(自薦)	-	私はこれまで農業委員として農地を最適に活用できるような活動してまいりました。農福連携の相談を受けた時には、障がいのある方が野菜作りから販売までにかかる費用を抑えたいなどの相談を受けました。畜産を営む自分からは販売に回せない堆肥を提供し、補助金については茅ヶ崎市農業水産課を紹介しました。このような任期中の経験を生かし、農地の健全な利用に尽力したく、本職を志望しました。	-	
9	貞包 英樹	男	67	自営業	昭和56年4月～昭和58年3月 昭和58年4月～平成9年3月 平成9年4月～平成19年3月 平成19年1月～現在	九銀不動産鑑定所 調査・鑑定書作成所員 ニチモ株式会社 不動産企画開発 係長 株式会社水落建設 企画開発・不動産管理 部長 貞包行政書士事務所 代表 行政書士(在家僧侶)	-	-	-	(自薦)	-	19年間の行政書士の業務において、農地調査を行い、農地法の手続きなどで実際に農業委員の方と現地でのお話やJAさがみ関連会社(さがみ共同開発)に関わる業務等で農家様とご縁で厳しい営農状況・後継問題などを識り、農家様からと違う「外側での目線」でお役に立ちたいと思い応募させていただきます。	-	
10	川島 忠	男	75	農業	昭和41年4月～昭和44年3月 昭和44年4月～昭和47年3月 昭和47年4月～昭和49年3月 昭和48年4月～現在 令和7年2月～令和8年2月	県立中央農業高校卒業 株式会社サカタのタネ 県農業大学校、農業アカデミー 農業(52年目) 下寺尾生産組合長	花き(切花、花苗、やさい苗、やさい)	25	受けている	(自薦)	-	わずかな農地ですが、好きで始めたこの仕事、高校から農業ひとすじ、多くの仲間たちと知り合い学びあい、母校農業アカデミーでは同窓会の役員をやり、研修生を受け入れ、在校中から同窓会の直売祭に50年間も参加。今も、海辺の朝市、各JAでの直売、わいわい市、海老名グリーンセンターと市場出荷なしでお客様と接して農業の話(花、やさい)をしながら直売をしています。お客様が温室へ来て、手伝いもしてくれます。やさいも年間を通して作っていますので、家庭菜園をやりたい、畑を貸してくれる人を紹介して欲しいとの相談を受けます。	-	

茅ヶ崎市農業委員会 農業委員の推薦及び応募の状況(最終公表)

受付	被推薦者(推薦を受ける者)						推薦者(推薦する者)						
	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者の認定を受けているか	団体：名称及び役職名等 個人：職業、年齢、性別	氏名	推薦または応募理由	重複推薦
					年月	職名、役職等	営農類型	耕作面積[a]					
11	岡本 重雄	男	73	農業	昭和51年3月 昭和51年4月～現在 昭和58年4月～平成16年3月 平成15年7月～平成31年6月 平成26年6月～平成29年5月 令和2年6月～現在	東京農業大学農学部畜産学科卒業 農業に従事 茅ヶ崎市消防団、団員、分団長 茅ヶ崎市選挙管理委員 委員長 さがみ農協理事 さがみ農協理事、地区長	水稻、露地野菜 (米、ホウレン草、枝豆、長ネギ)	200	受けていた	堤上生産組合	八幡 浩司	学校卒業後長期間農業に従事している為、地域の農業を熟知している。	-
12	齋藤 和子	女	77	畜産(肉牛)	昭和53年5月20日～現在 平成25年11月20日～現在 平成29年8月1日～現在 平成29年8月1日～現在 平成31年3月11日～現在	結婚以降農業に従事している さがみ農協畜産部会連絡協議会 肉牛専門部会部会長 農業委員(1期目)会長代理(2期目)会長(3期目) さがみ農協いわい市寒川店に加工品を出荷している	その他(肉牛)	80	受けている	(自薦)	-	47年畜産業に関わり、14年前にちがさき牛をブランド化し、直売所をオープンし地域に貢献させていただいています。 「農業水産物買物ツアー」に協力させていただいております。 小学校の社会見学にも協力させていただいております。 地域の食材を生み出す農地を守り、地域の農業の発展のため尽力していきたい。	-
13	市川テル工	女	66	農業、介護支援員	昭和56年2月21日～現在 平成21年3月1日～現在 平成28年12月1日～令和6年11月30日 平成28年12月1日～現在	結婚以降農業に従事 株式会社学研ココファン、訪問介護支援員 小出地区民生委員、児童委員 小出コミュニティセンター運営委員	露地野菜、施設野菜、果樹(トマト、梨、ブドウ、栗、柿)	150	受けていない	(自薦)	-	施設野菜、露地野菜、果樹の栽培をし仲間と直売をしています。 中学生の社会体験学習への協力を通し子ども達の声に農業に対する希望を感じました。 地域の食材である農地を守る事の大切さ、農業の大切さを伝えていきたいと考えています。	-
14	原田 勝幸	男	69	農業	昭和55年4月～昭和61年3月 昭和61年4月 平成26年7月～現在に至る 令和2年7月～令和5年7月 令和5年7月～現在に至る	茅ヶ崎市役所公害対策課 就農 農業委員就任 農業委員会会長 農業委員会会長代理	水稻(米)	300	受けている	小和田西部生産組合	新倉 浩幸	原田氏は、長年にわたり地域農業に従事し、農地の適正利用に深い理解を有しております。農業委員に適任と認め、推薦いたします。	-
15	橋本 博	男	74	無職	平成29年10月1日～平成31年9月30日 令和2年4月1日～令和4年3月31日 令和4年4月1日～令和6年3月31日 令和6年4月1日～令和8年3月31日	茅ヶ崎市地域医療推進協議会の委員 茅ヶ崎市情報公開・個人情報保護審議会の委員 同上 同上	-	-	-	(自薦)	-	日頃、地元茅ヶ崎市の新鮮な野菜やくだものをおいしく頂いており、農作業が見える地元で食の安全が感じられます。 特に、有機農業を取り入れている農家さんが数多く有ると思われ、自分自身地産地消としてとても感心があります。 農作業に係わる機会として、御近所であります鶴嶺幼稚園の畑の手伝いや、息子の子ども時代の友達だった農家さんとの付き合いを通して、次第に農地、農業に興味を持つ様になりました。	-

茅ヶ崎市農業委員会 農業委員の推薦及び応募の状況(最終公表)

受付	被推薦者(推薦を受ける者)						推薦者(推薦する者)						
	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者の認定を受けているか	団体：名称及び役職名等 個人：職業、年齢、性別	氏名	推薦または応募理由	重複推薦
					年月	職名、役職等	営農類型	耕作面積[a]					
16	吉田 恵子	女	69	農業(酪農)	昭和52年3月 昭和53年10月 昭和54年4月 平成元年～現在 平成29年8月1日～現在	米糞土の免許取得 大型免許 農業機械士免許取得 農業に従事 有限会社吉田牧場取締役 農業委員(3期目)、企画運営委員 農業委員会長代理	その他(酪農(牛乳))	50	受けていた	(自薦)	-	私は約45年間市内で酪農をしています。毎年小学生、消費者等の対象に牧場見学を実施して、農業の大切さや食育の向上に努めるなど、様々な地域の方と交流をして来ました。又酪農では、神奈川県乳牛共進会で最高位である農林大臣賞を受賞等、神奈川県では初の二年連続5度目の受賞し、資質の向上に努めています。 酪農を通して農業の大切さ、命の大切さを市民に普及していきたいと思ひます。この様な経験と実績を活かして、農地の有効利用を農業委員会の業務に貢献したいと思ひ応募します。	-
17	石井 修	男	60	農業	昭和61年3月 昭和62年3月 昭和62年4月 令和4年3月～令和6年2月	東京農業短期大学卒 神奈川県農業大学校卒 就農 JAさがみ野菜研究会会長	露地野菜、施設野菜(トマト)	70	受けていた	今宿生産組合	石井 正美	石井修さんが適任者です。	-
18	大竹 孝一	男	52	農業	平成7年 平成24年 平成25年7月 平成25年11月 平成26年1月 平成26年～平成27年 令和2年 令和3年 令和5年7月～現在	就農 認定農業者優良表彰 JAさがみ青壮年部連絡協議会会長 株式会社セブンファーム設立 取締役 株式会社大竹農園代表取締役 農業生産法人格認定 JAさがみ青壮年部連絡協議会参与 JGAP認定農場 JAさがみ小出支店運営委員 湘南野菜出荷推進協議会副会長 農業委員	水稲、露地野菜(ほうれん草、小松菜、米)	900	受けている	(自薦)	-	地域農業の保全と発展に貢献していきます。	-